

2023年3月9日

一般財団法人日本要員認証協会
マネジメントシステム審査員評価登録センター（JRCA）

ISMS審査員資格のISO/IEC27001:2022への移行手続きのご案内

2022年10月25日にISO/IEC27001:2013が改訂され、ISO/IEC27001:2022として発行されました。当センターにご登録されているすべてのISMS審査員の皆様は、2025年10月31日までにISO/IEC27001:2022対応資格への移行手続きをお願いいたします。

手続きの詳細は、以下の文書に記載していますので、必ずご確認ください。

「**情報セキュリティマネジメントシステム審査員 移行申請手続きの手引き**
（JRCA AI340付属書）」（当センターのホームページに掲載）

1. 移行のご申請

(1)移行申請の受付開始時期：2023年4月1日

(2)移行期限：2025年10月31日

2025年10月31日までに、移行手続きが完了しなかった場合は、保有されているISMS審査員資格は失効しますので、ご注意ください。

(3)移行申請方法

移行単独でのご申請のほか、維持・更新・格上げと同時に申請いただくことが可能です。

なお、審査員のページからの電子申請での移行単独申請、維持・更新・格上げとの同時申請については、後日、サービスを開始いたしますので、具体的な日程が決まり次第、ご案内いたします。恐れ入りますが、サービス開始までの間は、移行単独申請、維持・更新・格上げとの同時申請については、郵送でのご申請をお願いいたします。

2. 移行のための要件

ISMS審査員の皆様は、CPD（継続的専門能力開発）を通じて改訂規格への対応結果をお示し頂く必要があります。具体的には、以下のいずれかの方法でISO/IEC27001:2022に関する知識を習得いただき、その実績をJRCAへご提出ください。

(1)「ISMS主任審査員」及び「ISMS審査員」の場合

以下のいずれかの対応をお願いいたします。

①JRCA登録 新旧規格の差分研修コースの受講

②IAF加盟認定機関から認定を受けているMS認証機関の新旧規格の差分研修の受講

③ISMS-ACが開催する新旧規格の差分研修の受講

(2)「ISMS審査員補」の場合

①～③の研修の受講のほか、ISO/IEC27001の改訂内容の理解を示す学習レポートを提出いただくことも可能です。

- ①JRCA 登録 新旧規格の差分研修コースの受講
- ②IAF 加盟認定機関から認定を受けている MS 認証機関の新旧規格の差分研修の受講
- ③ISMS-AC が開催する新旧規格の差分研修の受講
- ④ISO/IEC27001 の改訂内容の理解を示す学習レポートの提出

3. 移行にかかる費用及び通知

(1) 更新、格上げの各申請と同時に移行する場合

ISMS審査員資格の更新、格上げの各申請と同時に移行申請される場合は、移行のための追加費用はありません。移行が認められた場合は、2022年版の登録証明書及び審査員カードを発行いたします。

(2) 維持申請と同時に移行する場合

ISMS審査員資格の維持申請と同時に移行される場合も、移行のための追加費用はありません。移行が認められた場合は、2022年版への移行完了の通知を発行いたします（2022年版の登録証明書及び審査員カードは発行いたしません）。

(3) 移行のみ単独申請の場合

移行のみ単独で申請される場合は、移行申請登録料が必要となります。移行申請登録料は、「マネジメントシステム審査員 評価登録に係わる料金基準」(JRCA AC220)をご参照ください。

移行が認められた場合は、2022年版への移行完了の通知を発行いたします（2022年版の登録証明書及び審査員カードは発行いたしません）。

4. その他

移行が認められた場合も、資格の有効期限日及び維持手続き期限日は、元の資格の有効期限日及び維持手続き期限日が継承され、変更はありません。

以上